

# 華創

はなそう

2019  
APRIL  
No.673

4

## 新年度スタート 夢と期待を抱く春

暖かな季節になり新しい年度が始まりました。  
3月4日(月)、平成30年度精華町議会定例会3月  
会議の冒頭において、木村町長が平成31年度の指  
針となる施政方針について演説を行いました。

平成31年度施政方針演説／2 こちら  
総合窓口ニュースです！／14 町立図  
書館からのお知らせ／17 せいか365  
／22 新たな冒険(第13代国際交流員  
コラム)／25 せいか写真日記／26



### はじめに

本日は、平成30年度精華町議会定例会3月会議にご参集いただきまして、誠にありがとうございます。

平成31年度の予算案など、諸議案の提案に先立ち、所信を申し述べたいと存じますが、その前に、本町職員が起こした不祥事につきまして、この場をお借りして、あらためてお詫びを申し上げます。

去る2月15日に、本町職員が、平成30年度滝ノ鼻地区の排水路整備工事の一般競争入札において、官製談合防止法違反容疑で逮捕されたことにつきまして、協議会議員の皆様にも多大なご心配とご迷惑をおかけし、誠に申し訳なく、痛恨の極みであります。

このたびは、町民の皆様から、お寄せいただいたおりました信頼を裏切る結果となり、深くお詫びを申し上げます。誠に

に、申し訳ございませんでした。入札の不正防止については、これまでから、議会におきましても、ご心配いただいた経過もあり、昨年来、入札制度の見直し作業を進めていたにも関わらず、このような事態となり、町政の最高責任者としての管理責任を痛感しているところでございます。

現在、事件の真相究明に向け、警察の捜査に全面的に協力しており、今後、新たな真実が明らかになり、事件が進展することも考えられますが、本町としましても、第三者による調査委員会を設置し、今回の事件に至った原因究明と再発防止策をとりまとめるとともに、今回の事態を重く受け止め、職員倫理の向上の取り組みを進め、一日も早く、町民の皆様への信頼を回復できますよう、職員一同、全力で取り組んでまいりますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

それでは、あらためまして、町長就任後16回目、そして、私の4期目締めくくりになる、平成31年度の予算案など、諸議案の提案に先立ち、所信を申し上げます。

今年、平成31年は、今上天皇ご退位に伴う改元が予定されており、我が国にとって画期となる年であります。

そのような歴史的な節目の今、私を先頭に、この間、町行政が全力で取り組んでまいりました、学研都市精華町のまち

づくりを終止符はありません。

学研都市の未整備クラスターの建設促進や、中学校給食の実現、雨に強いまちづくりの推進、さらには先代から受け継いだ公共施設の長寿命化とさらなる活用など、当面の主要課題も目白押しであります。

「命と希望を未来につなぐ」まちづくり。

私は残る任期、全身全霊をかけて、この誓いを実行してまいります。

本日提案させていただきます一連の予算案ほか、諸議案を通じ、「人を育み未来をひらく学研都市精華町」の実現に向け、「ふるさと（は）（こ）（こ）（精華町）」と誇れるまち」を築き上げられるよう、最後まで、全力で取り組んでまいります。

### 基本認識

それではまず、施政方針の前提として、町政を取り巻く内外の情勢に対しまして、私の基本認識を申し上げます。

### 不透明さを増す

#### 国際情勢と日本

まず、世界に目を向けますと、第二次世界大戦から70年以上が経過する中で、大国の勢力均衡も大きく変わり、国連を中心とした国際協定の枠組みよりも、自らの国さえよければとの自国中心主義が横行しつつあります。

最も重大な関心を集めるのが、米中の

対立であります。

世界経済のゆくえは、とりわけ、この二国間関係が今後どのように推移するのかに、大きくかかっていると考えられています。

また、朝鮮半島情勢も、不透明な状況が続いています。

こうしたなか、主要国の首脳や当局者が一堂に会する、いわゆる「G20（ジー・トゥエンティ）」が我が国で初めて開催されます。

我が国がどのように世界の平和と安定に寄与できるのか、その晴れ舞台での活躍に大きな期待が寄せられています。

一方で、国内に目を転じますと、米中経済摩擦の影響を受け、昨年末、株価の乱高下が見られたほか、相次ぐ大手企業の業績下方修正、今年10月に予定されている消費税増税、さらには国の経済政策の判断基礎となる基幹統計の信頼が揺らぐ事態など、今後の経済見通しにも不透明さが増しています。

しかしながら、来年の「東京オリンピック・パラリンピック」の開催や、2025年の「大阪・関西万博」の開催決定などをバネに、持続的な国内経済成長への気運醸成も図られるなかで、今後、いかに実質賃金の上昇を実現していくのかが、大きな鍵を握るものと認識しています。

また、平成31年度にひとつの区切りを

迎える「地方創生」については、これまでも申し上げてまいりましたが、表面的な取り組みではなく、真に地域の力強い自立につながる政策への転換が期待されます。

### 特性を生かした

#### 精華町のまちづくり

精華町は、学研都市建設をまちづくりのバネとし、今では学研都市を活用したまちづくりを通じて、成長を遂げてまいりました。

人口も税収も倍増以上となり、府内の町村ではいまや最も大きな規模を有する自治体となっています。

私は、昭和35年に基地受け入れという、苦渋の決断をした当時の先人たちが夢に見た、まちの将来像を忘れたことはありません。

「学研都市精華町」と銘打つまちづくりとは、どのように綿々と引き継がれてき



学研精華・西木津地区

た根幹をなす考え方であります。しかしながら、無我夢中で走り続けたまちづくり、新たに生じた課題も多々あります。

今後のまちの持続的な発展を保障するには、少なくとも、これまでの学研都市建設が本町に与えた財政的影響について、一定、総括をすることが必要であると考えます。

その上で、学研南田辺・狛田地区の新たなクラスター建設にあたっての、土地利用や産業集積の方針を検討していく必要があると認識しています。

また、学研精華・西木津地区の開発で人口急増を経験し、今なお慎重な政策を維持している人口政策についても、いよいよ急速な高齢化を迎えつつあるいま、持続可能なまちづくりに求められる人口政策と、そのための新たな都市計画が必要であると考えます。

一方、今の精華町の特性として忘れてはならないことは、いかに多くの方々の公共的活動により、まちの魅力が高められてきているかということでもあります。旧村の住民の方々、昭和の時代に開発された市街地にお住いの方々、そして、いまや大半を占める学研都市の新市街地を最終の棲家として選んでお住いになられている方々、精華町には本心に志高く、積極的な立場で身近なまちづくりに関わっていただけた住民の方々が多数おられます。

私は、こうした皆様のお力に対し、敬意を込めて「住民力」と呼ばせていただいてまいりました。

### これからの学研都市 精華町に求められるもの

私がこれまでの15年余りの間で、とりわけ、研究開発オンリーであった学研都市に、ものづくり機能を導入するとうい、学研都市を活用したまちづくりへの舵を切る中で、学研都市の都市運営への参画の難しさも痛感してきました。

ご存じのとおり、筑波研究学園都市の建設プロセスは、5町1村が合併してできたつくば市の建設プロセスそのものでもありました。

一方、私たちのけいはんな学研都市は、3府県8市町にまたがる区域のままであり、一体的な都市運営を行う行政機構も有していません。

特に京都府のイニシアチブのもと、それぞれ建設計画を担当する3府県の先導が求められていますが、実際には足並みを揃えることには絶えず困難が伴います。

そうした中で、本町は、言うまでもなく学研都市の中心自治体であり、なおかつ、行政区域全体が学研都市の区域に指定されている唯一の自治体であります。今後、本町がさらに学研都市の恵みを

最大限に享受していくには、3府県8市町の広域自治体と基礎自治体とが重なり合うけいはんな学研都市の都市運営において、より先導的な役割を果たしていく必要があります。同時に、京阪奈新線の延伸でも繰り返し申し述べてきたように、学研都市を支える側に立つ覚悟も必要となってまいります。

学研都市を「先導する力」と「支える力」、今後、どれだけこれらの力を強めることができるかが、学研都市精華町の未来を左右するものという基本認識であります。

### 基本方針

こうした基本認識をふまえつつ、私は町政を進めるにあたり、公約実現を図るための平成31年度施政方針として、次の三つの基本方針を掲げてまいります。

### 命を大切に 安全・安心の まちづくり方針

第一の方針として、「命を大切に  
する安全・安心のまちづくり方針」を掲げます。

昨年も、地震や台風、集中豪雨など多くの自然災害が猛威をふるい、日本列島各地に甚大な被害をもたらしました。本町においても、7月の集中豪雨や、相次いで上陸した台風の影響で、土砂崩れや家屋の損壊、倒木が多数発生するなど、近年稀に見る被害を受けました。

行政として、すなわち「公助」の取り組みとしては、防衛省のご支援のもと2カ年をかけて整備を進めてきた防災行政



防災パトロール

無線について、平成31年度早い段階での運用開始に向け、準備を進めてまいります。

また、「雨に強いまちづくり」では、祝園駅周辺での雨水対策として、この間取り組んでまいりました調査結果を受け、応急対策を実施するほか、抜本的な対策の検討を進めます。

合わせて、引き続き各排水路や雨水路整備に取り組むほか、避難所案内看板の更新を図るなど、防災・減災対策に努めてまいります。

消防・救急体制を強化するため、消防団車両や救急車などの更新を図ります。引き続き、老朽化した集会所の改築に取り組むほか、役場庁舎をはじめ各公共

公益施設の長寿命化、祝園駅東西連絡通路や傷みの著しい道路舗装の修繕、道路照明のLED化を進めます。

高齢者や障害のある人などが住み慣れたまちで自分らしく安心して暮らせるよう、多機関の協働による包括的相談支援体制を確立するため、引き続き、社会福祉協議会と連携して「絆ネットワーク」の構築に取り組む中で、新たに権利擁護支援の中核機関として「成年後見支援センター」を開設するほか、障害支援の事業者と連携した生活支援や相談機関の拡充を図ります。

「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現をめざし、自殺対策基本法に義務づけられた自殺対策の計画策定に取り組むほか、福祉避難所を開設する社会福祉法人などの団体に対して、災害時での要支援者支援のサポート体制を推進します。

一方、町の環境に係る総合的かつ長期的な施策を示す環境基本計画については、平成32年度の改定に向け、現計画の総括を図るとともに、役割を終えた打越台環境センターの施設撤去の促進と跡地活用の検討を進め、引き続きごみ減量化の取り組みを推進していきます。

里山保全モデル作りの取り組みや、森林を適切に管理保全するための指針づくりに取り組みます。



セイカ歩数計アプリ

無償化への対応、産後ケアの充実を図ります。

せいか365健康ポイントと「セイカ歩数計アプリ」の連動をはじめ、町民の皆様と協働した健康づくり運動を展開することにより、介護や医療にかかる給付費の伸びと住民負担の増加を可能な限り抑制するとともに、保健センターと子育て支援センター機能を含めた健康総合拠点施設の整備に向けた基本計画の策定に取り組みます。

極めて厳しい財政状況のもと、持続可能な住民福祉の増進を図るためには、受益と負担の適正化が不可欠であり、公共施設の使用料については町民の皆様と課題を共有しながら適正化を図ることとし、平成31年度において、まずは消費税の転嫁をお願いすることとしています。

課題となっており、南部地域におけるコミュニティ施設の整備については、社会福祉法人と連携し、試行的に当面の間コミュニティ機能の確保を図ります。

### 学研都市を活用した魅力あふれるまちづくり方針

第三の方針は、「学研都市を活用した魅力あふれるまちづくり方針」であります。

学研都市ブランドの高まりによる新規立地需要への対応と、雇用と税収の確保を念頭に置いた土地利用の誘導を図るため、京阪電鉄グループが計画する学研柏田東地区をはじめ、近鉄グループが計画する学研柏田西地区についても、早期事業化を促進します。

けいはんなプラザ周辺のセンターゾーンについては、宿泊機能や商業機能、研究開発型産業機能などの集積を誘導します。換地処分を迎える柏田駅東特定土地区画整理事業に関連するアクセス道路の整備を積極的に推進し、踏み切りの移設や駅舎の整備、商業施設の誘致を促進します。

菅井西・植田南地区や東畑馬原地区の市街地整備事業については、土地区画整理組合の設立と事業認可を支援し、早期事業化を促進します。

交通網の整備では、国道163号精華拡幅を促進するとともに、リニア中央新幹線の学研都市・京都府域への中間駅設

### 将来に夢と希望の持てるまちづくり方針

第二の方針は、「将来に夢と希望の持てるまちづくり方針」であります。

地域創生の取り組みとして、けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）内に開設した「SEIKAクリエーターズ・インキュベーション・センター」を拠点に、「科学のまちの子どもたち」プロジェクトの推進やサブカルチャーなどの創作活動の支援を図ります。

一方、本町の取り組みが呼び水となり、米国発祥の世界的なものづくりの祭典「メーカーフェア」が、今年5月にKICKを会場として開催されることになりました。



SEIKA クリエーターズ・インキュベーション・センター

これを本町シテイプロモーションの絶好の機会と捉え、「科学のまちの子どもたち」プロジェクトを通じて積極的に参画してまいります。

京阪奈新線の延伸については、大阪・関西万博の開催を好機と捉え、京都駅から学研都市を経由して夢洲まで直結させる一大観光路線の実現に向けた研究をさらに進め、京都府や関係機関と連携し、早期実現の気運を高めてまいります。

こうした学研都市の建設推進にあたっては、引き続き、京田辺市や木津川市との三市町行政連絡会の枠組みを中心に、学研都市の広域的連携の先導的役割に努めるとともに、相楽地域での広域的課題の解決については、相楽郡広域事務組合の枠組みでの連携に努めてまいります。

### 主な施策

こうした基本方針に基づき、第5次総合計画で定める四つの施策体系に基づきます。平成31年度当初における主な施策の概要は、次のとおりとなっています。

#### 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり

第一の「活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり」では、

##### ①けいはんな学研都市

広域的なコンサート事業や「せいか祭り」、「SEIKAサブカルフェスタ」の開催による文化振興と地域活性化に取り組むほか、「京田辺・精華・木津川学研都市行政連絡会」や「けいはん

また、「お茶の京都」を活用した観光の推進、パラスポーツを通じた共生社会の形成など、国の交付金を活用した取り組みを実行してまいります。

「ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ」については、学研都市の春の風物詩として定着するよう、引き続き京都府や京田辺市と連携して安全なレース開催に努めるほか、コース沿いを中心に休憩施設を整備するなど、自転車を活用した観光振興に取り組みます。

教育の分野では、平時には中学校給食センターとして活用する防災食育センターの建設に向けた基本計画と実施計画の策定に取り組むほか、学校施設の長寿命化計画の策定や中学校パソコンの一斉更新など教育環境の充実を図ります。

また、全国コンクールで金賞を受賞するなど、子どもたちの目覚ましい活躍をさらに後押しするため、吹奏楽の楽器整備や部活動指導員の配置など、部活動への支援を行います。

総合教育会議を通じて、教育委員会と私が連携し、悩みや課題を抱える児童・生徒一人ひとりに寄り添った教育の実現を目指し、いじめ防止対策の推進や特別支援教育の充実を図るなど、「こどもを守る町」にふさわしい教育のまちづくりを推進します。

また、誰もがいきいきと自分らしく、笑顔で暮らすことができるよう、「精華町人権教育・啓発推進計画」に基づいた施策を展開してまいります。

子育ての分野では、子ども・子育て支援事業計画の策定や、幼児教育・保育の

な学研都市活性化促進協議会、「新産業創出交流センター」への参画を通じた学研都市の広域的課題の解決と活性化の促進、府や関係機関と連携した学研地区の未整備クラスターの整備促進、「ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ」を活用した自転車の観光聖地化づくりの推進、

##### ②地域創生

地域創生戦略に基づく精華町の魅力発信、新たな文化創造に向けたサブカルチャーの振興、地域資源を活用した観光推進や地元産品・観光ブランド力の強化、パラスポーツを通じた共生社会の形成、



ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ



せいか祭り2018

### ⑤道路・公共交通

国道163号精華拡幅など国や府による道路整備の促進、京阪奈新線延伸の促進と気運醸成、関係機関と連携したリニア中央新幹線の間駅設置や北陸新幹線の早期整備とあわせた関西国際空港への延伸およびJR片町線複線化の促進、コミュニティバス運行の継続、祝園駅東西連絡通路の長寿命化や個別計画に基づく道路舗装修繕の実施、クリーンパートナー制度を活用した住民協働による維持管理体制の充実、道路照明LED化の計画的な実施、

### ⑥住環境

木造住宅の耐震改修の促進、耐震シェルター設置に対する支援の継続、倒壊危険性のあるブロック塀撤去の支援、上下水道の着実な整備と中長期的な経営安定化などに取り組みます。

## 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり

### 暮らしのまちづくり

第二の「安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり」では、

### ①健康・医療

町を挙げての健康増進プロジェクトの推進や、特定健診・がん検診の受診勧奨などによる町民の皆様の主体的な健康づくりの促進、保健センターと子育て支援センター機能を合わせた健康総合拠点施設整備基本計画の策定、母子健康包括支援センター事業の充実や産後ケアの推進、妊婦健診への公費負担や不妊・不育治療などの経費助成、未熟

### ②児童福祉

府と連携した子どもの医療費無料化の継続、多子世帯への負担軽減対策の継続、病児・病後児保育やファミリーサポートセンター事業の継続などによる子育て支援の充実、家庭児童相談員の継続配置などによる児童虐待防止の推進、子ども・子育て支援事業計画の策定、児童遊園遊具の修繕、

### ③高齢・障害福祉

高齢者の健康づくりや介護予防の推進と社会参画の場づくり、老人クラブへ



母子健康包括支援センター

の活動支援やシルバー人材センターへの運営支援などを通じた高齢福祉の充実、障害のある方々の地域生活に関する相談対応の充実、

### ④コミュニティ・地域福祉

地域福祉センター「かしのき苑」の照明LED化など長寿命化の推進、災害時の対応力向上を目的とした社会福祉法人への支援、地域の実情を勘案した自殺対策計画の策定、社会福祉法人と連携した南部地域におけるコミュニティ機能の確保、

### ⑤防災・交通安全

防災行政無線の本格運用開始、排水路や雨水路整備などによる浸水被害の防止、民間の気象情報提供サービスを利用した情報収集の継続、避難所案内看板更新、救急車や消防団ポンプ付積載車の更新などによる地域防災力の強化、交通安全対策の推進、防犯対策の推進などに取り組みます。



防災無線子局とスピーカー

## 未来をひらく文化と環境のまちづくり

第三の「未来をひらく文化と環境のまちづくり」では、

### ①学校教育

「科学のまちの子どもたち」プロジェクトなど学研都市を活用した教育の推進をはじめ、学校施設の長寿命化計画策定やプール改修、体育館照明のLED化など教育環境の充実、いじめや不登校などの防止のためのスクールカウンセラー配置や連続性のある「多様な学びの場」を確保、提供するための特別学習支援員、介助員の継続配置、



科学体験フェスティバル

### ②生涯学習

町立体育館・コミュニティセンターなどの指定管理業務による事業や、「精華寿大学」、「女性講座」、「障害者講座」、「せいかマラソン」などの実施を通じた生涯学習・生涯スポーツの推進、文化財のデジタルミュージアム運用などによる郷土の歴史の伝承と普及、

### ③人権尊重と男女共同参画

ノーマン市との姉妹都市関係を軸とした住民レベルでの国際交流の促進や学研都市の外国人の生活支援、人権啓発や男女共同参画社会づくりの推進、非核・平和都市宣言の趣旨に則った平和への取り組みの推進、児童館の空調設備の更新、

### ④環境共生

学研都市における次世代エネルギー普及促進をはじめ、KES環境改善活動などを通じたCO2削減の取り組みの推進、環境啓発イベントの実施などによる環境基本計画の推進および次期計



環境の森センター・きづがわ

### ⑤情報化

画に向けた総括、食品ロス削減の啓発などごみ削減に向けた取り組みの推進、

## 自立を目指した協働のまちづくり

### 協働のまちづくり

第四の「自立を目指した協働のまちづくり」では、

### ①住民協働

### ②行財政運営

「住民力」を高める地域コミュニティの活性化やNPOなど各種団体による公共的活動に対する支援、地域公共人材の育成による協働のまちづくりの推進に取り組みます。

### ③むすびに

以上、私の施政方針について、説明させていただきましたが、平成31年度の予算編成では、一般会計の当初予算規模は、132億4000万円となり、昨年度と比較して、1億1000万円、0.8パーセントの増加となっています。

6つの特別会計の合計では、当初予算規模は、114億8854万円となり、昨年度と比較しまして、10億2175万4000円、9.8パーセントの増加となっています。

以上、7会計合わせ、247億2854万円となっています。





## 「みどりのカーテン」で夏を快適に ～ゴーヤーの種を配布～

受付時間：開庁日の午前8時  
30分～正午・午後  
1時～5時  
定員：先着150人(町内在  
住の1世帯につき  
10粒程度)

昨年、窓口でたくさんの方にゴーヤーの種を配布し、夏には町内で多くの「みどりのカーテン」を見ることができました。

また、ゴーヤーの種を採取し、保管することで、採取した種を使って来年も「みどりのカーテン」を育成することができます。

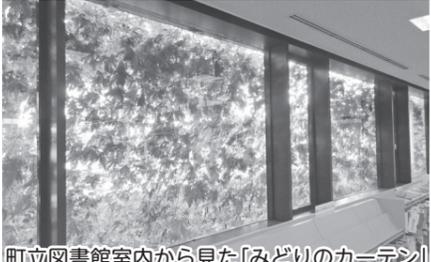
今年は皆さんと一緒に「みどりのカーテン」を育成し、快適に夏を過ごしましょう。



ゴーヤーの種

問 環境推進課 環境保全係 95-1925

町では、地球温暖化対策の一環として、ゴーヤーや洛いもなどのつる性の植物を使った「みどりのカーテン」作りを推進しています。



町立図書館室内から見た「みどりのカーテン」

「みどりのカーテン」には、日差しの侵入を防ぎ、太陽光が持つ熱エネルギーの約80%を遮断する働きがあり、室内温度の上昇を抑えてくれます。

また、花を楽しんだり、ゴーヤーや洛いもを収穫したり、それを食べることができたりと、涼しく楽しく夏を過ごすことができます。

町役場や町内の保育所、小学校などでも、毎年、「みどりのカーテン」を作るためにゴーヤーと洛いもを育成しています。

皆さんにも「みどりのカーテン」作りをしてもらおうきっかけとして、環境推進課の窓口で4月22日(月)からゴーヤーの種を無料で配布します。

## 行政情報コーナー

# お知らせ します！



### 医療費助成申請を

昭和29年5月生まれの方へ  
町では、65～69歳で要件を満たす方に、医療費(保険適用分)の一部を助成しています【注】。

申請期間は4月10日(水)～16日(火)の平日。申請が遅れると受給者証の使用開始日も遅れる場合があります。

【注】対象者には案内を郵送しています。  
問 国保医療課 医療係 95-1929

### 不妊治療などに助成

町や京都府では、不妊治療や不育治療など、特定不妊治療にかかった費用の一部を助成しています。

### 町の助成

▼対象となる治療  
① 一般不妊治療  
保険適用のある治療と、人工授精  
② 不育治療など

流産や死産を繰り返す「不育症」の原因検査や治療(いずれも保険適用のある)は30万円)まで助成されます。  
※治療ステージにより助成金額は異なります。

### 対象者

京都府内に住所を有し、京都府内に引き続き1年以上居住地を有する夫婦(事実婚を含む。ただし、人工授精の治療費を申請する場合は婚姻の届け出が必要)で、各種医療保険に加入している方  
※一般不妊治療の人工授精に限り、法律上の夫婦とします。

### 助成額

不妊治療にかかる被保険者負担額の2分の1(限度額あり)

### 申請方法

診療日から1年以内に必要書類【注】を直接、町役場・健康推進課へ。  
【注】申請書・医療機関証明書・請求書。町ホームページからもダウンロードできます。

### 京都府の助成

1回の治療につき15万円(初回の治療は30万円)まで助成されます。  
※治療ステージにより助成金額は異なります。

# みんなが育てるまちの景観

## 道路などの清掃ボランティア クリーンパートナー募集

町では、道路や公園など公共施設の除草や清掃などを行うボランティア活動「精華町クリーンパートナー」を募集しています。

これは、住民と行政とが協働して自然との共生と美しいまちを目指す施設管理制度です。

住民自らがまちの美化活動を行い、地域の人の顔が見えることは、地域コミュニティの活性化にもつながり、自然・景観・文化などの地域資源を共有することで、環境美化に対する意識の高揚も期待もされます。

### 対象団体

自治会や子ども会、老人会、企業、NPO、有志団体などのグループ

### 活動内容

施設の除草、植栽の育成管理・清掃などの美化活動、施設破損などの連絡

### 対象施設

町が管理する公共施設(道路・都市公園・河川・緑地など)

### 町からの支援

物品・用具などの支給や貸与、ボランティア保険の加入など

問 建設課管理係 95-1901



### 免除対象期間

出産予定月の前月から4カ月間(多胎妊娠の場合は出産予定月の3カ月前から6カ月間)。  
※「出産」とは妊娠85日(4カ月)以上の出産をいいます(早産、死産、流産、人工妊娠中絶をされた方を含む)。

※国民年金任意加入中の方は対象にはなりません。  
※申請免除承認期間中の方も、産前産後期間の保険料免除の届け出が必要です。

### 持ち物

母子健康手帳、医療機関が発行した出産予定日などの証明書、その他出産予定日の確認できる書類、出生届受理証明書など。マイナンバーの確認ができる書類、または年金手帳、印鑑  
問 京都府南年金事務所国民年金課 075-64312547、精華町役場総合窓口課 95-1915

### 新住所「狛田一丁目」変更の延期

本誌2月号にてお知らせした、新住所への変更時期を平成31年4月を目処としていましたが、区画整理事業に係る換地処分進捗により町名変更時期は、夏以降になる予定です。ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

問 町名地番に関する事／企画調整課 企画係 95-1900  
区画整理に関する事／都市整備課 区画整理係 95-1902

## 風しん追加的対策事業の開始

風しんの発生やまん延を予防するため、特に風しんの抗体価が低い昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性を対象に、2021年度末までの3年間の時限措置として、風しん抗体検査を原則無料で実施します。

風しん抗体検査の結果、抗体価が十分でない方には、MR（麻疹風しん混合）予防接種を定期接種として原則無料で実施します。

今年度は、昭和47年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性を対象に無料クーポン券をお送りします。なお、昭和37年4月2日～昭和47年4月1日生まれの男性でも、希望される方には、無料クーポン券を窓口で発行します。

また、対象者の方で平成31年2月1日以降に風しん抗体検査を受けた結果、抗体価が十分ではなく、風しんまたはMR予防接種を受けた方にも対応を検討していますので、該当される方は、風しん抗体検査の結果と予防接種歴を証明できるもの（領収書など）を保管しておいてください。

詳しくは、町ホームページまたは本誌5月号でお知らせします。

問 健康推進課 保健予防係 95-1905

## 本年度の基礎年金額が決定

高齢・障害・遺族基礎年金額  
本年度の基礎年金額が昨年度より0.1%プラスで改定されました。平成31年

度の各基礎年金の受給額は次のとおりです（一）内は月額。

- ◆ 高齢基礎年金：78万1000円（6万5008円）
- ◆ 障害基礎年金
  - ・ 1級：97万5125円（8万1260円）
  - ・ 2級：78万1000円
- ◆ 遺族基礎年金
  - ・ 基本額：78万1000円（6万5008円）
  - ・ 加算額：第1～2子 各22万4500円（1万8708円）
  - ・ 第3子以降 各7万4800円（6233円）



- ◆ 遺族基礎年金
  - ・ 基本額：78万1000円（6万5008円）
  - ・ 加算額：第1～2子 各22万4500円（1万8708円）
  - ・ 第3子以降 各7万4800円（6233円）
- ◆ 今回の受給額の改定は本年6月支給分（本年4月・5月分）から反映されます。厚生年金額などを含めた詳しい受給額は、今後6月の振り込み日までに送付されます『年金額改定通知書・年金振込通知書』でご確認ください。
- 問 京都府年金事務所お客様相談室 075-644-1165  
精華町役場総合窓口課 年金係 95-1915

## 「京都府女性の船」参加者募集

男女共同参画研修

地域や職場などの女性リーダーを育成する研修「京都府女性の船」が、行われます。

### 研修の概要

- ▼ 日程
  - 6月7日（金）～10日（月）
  - ※ 5月25日（土）に事前研修、7月6日（土）に事後研修あり。
- ▼ 場所
  - 北海道（往路：船・復路：飛行機）
- ▼ 内容
  - 講義、課題別グループ学習、全体発表や意見交換会、社会見学など
- ▼ 対象者
  - 京都府内在住または在勤で、おおむね20歳以上の女性のうち、次の条件をすべて満たす方
  - ・ 地域や職場の課題解決や活性化のため、さらに能力を発揮して活躍したいという意欲のある方
  - ・ 健康で、この研修に十分に耐え得る体力のある方
  - ・ 団体生活に適應できる方
  - ・ 全日程に参加できる方
- ▼ 定員
  - 100人
- ▼ 参加費
  - 3万5000円（予定）
  - ※ 町内在住の参加者には、町から参加費の5分の1を限度に助成します。
- ▼ 申込方法

## 5月1日から憲法週間

5月3日の憲法記念日を中心とした5月1日～7日は憲法週間です。憲法週間は、国民主権、平和主義と基本的人権の尊重を定めた日本国憲法の意義を再確認する機会として、国でも、憲法の精神や司法の機能を国民に理解してもらうための取り組みが行われます。憲法週間を機会に、地域や家庭で、基本的人権を尊重することの大切さや、さまざまな人権問題について考えてみましょう。

問 人権啓発課 啓発係 95-1919

## 本年度の国民年金保険料が決定

国民年金定額保険料



本年度の国民年金第1号被保険者および任意加入被保険者の1カ月当たりの年金保険料が月額1万6410円に決まりました。本年4月から始まった国民年金第1号被保険者にかかる産前産後期間免除制度の創設などに伴い、前年度より70円の増額となります。各納付方法の納付額は次の通りです。

▼ 納付書（金融機関・郵便局・コンビニの窓口）

- ◆ 各月納付：1万6410円（割引なし）
- ◆ 6カ月分前納：9万7660円（800円割引）
- ◆ 4～9月分を5月7日までに、10月～来年3月分を10月31日までに納付してください。

- ◆ 1年分前納：19万3420円（3500円割引）
- ◆ 4月～来年3月分を5月7日までに納付してください。
- ◆ 2年分前納：38万880円（1万4520円割引）
- ◆ 4月～平成32年3月分を5月7日までに納付してください。
- ※ 年度途中でも、本年度3月、または翌年度3月分までを前納することができます（割引・納付期限あり）。
- ▼ □ 口座振替納付（割引額最多）
  - 「国民年金保険料口座振替納付（変更）申出書」を提出し、口座登録完了後からの振り替えとなります。
  - ◆ 翌月末振り替えの各月納付：1万6410円（割引なし）
  - ◆ 当月末振り替えの各月納付：1万6360円（50円割引）
  - ◆ 6カ月分前納：9万7340円（11200円割引）
  - ◆ 4～9月分を5月7日に、10月～来年3月分を10月31日に、それぞれ振り替えます。
  - ◆ 1年前納：19万2790円（4130円割引）
  - ◆ 4月～来年3月分を5月7日に振り替えます。
  - ◆ 2年前納：37万9640円（1万5760円割引）
  - ◆ 4月～平成32年3月分を5月7日に振り替えます。
  - ※ 4～9月分の6カ月前納、1年前納、2年前納は、前年度の2月末日までに手続きをされた方のみ対象です。

### ▼ クレジットカード納付

- 「国民年金保険料クレジットカード納付（変更）申出書」を提出し、処理の完了後からの対応となります。
- ◆ 各月納付：1万6410円（割引なし）
- ◆ 6カ月分前納：9万7660円（800円割引）
- ◆ 1年前納：19万3420円（3500円割引）
- ◆ 2年分前納：38万880円（1万4520円割引）
- ※ 納付書による納付と同じ金額です。
- ※ 4～9月分の6カ月前納、1年前納、2年前納は、前年度の2月末日に手続きをされた方のみ対象です。

### ▼ 保険料を納めるのが困難な場合

収入の減少や失業などにより保険料を納めるのが困難な場合、申請により保険料を免除・猶予できる場合があります。

▼ 免除【注】

申請者・配偶者・世帯主の申請年度の前年所得に応じて、次の4段階に分かれています（金額は本年度の免除承認後納付額）。

- ・ 4分の1免除：1万2310円
- ・ 半額免除：8210円
- ・ 4分の3免除：4100円
- ・ 全額免除承認：納付なし

### ▼ 納付猶予

学生ではない50歳未満の方が対象です。申請者・配偶者の申請年度の前年所得が基準になります。承認された場合、保険料の納付は猶予されますが、

### ▼ 年金の受給金額には影響しません。

学生納付特例対象校に在学中であれば、在学期間中の保険料が猶予になります。前年度の申請がすでに承認されている、今年度も在学予定期間のおり、在学中であれば、申請書（はがき）が送付されます。申請される場合は忘れずに返送してください。

【注】 免除・納付猶予（学生の場合は学生納付特例）が承認されるとその期間分、定額保険料を納付した時に比べて受け取る年金額が少なくなります。免除などが承認された期間は10年以上であれば、後から納付（追納）することで老齢基礎年金の受給額を満額に近づけることが可能です。追納するには別途、申し込みが必要です。

問 京都府年金事務所国民年金課 075-64312547、精華町役場総合窓口課 年金係 95-1915

## おしい野菜作りませんか

ざくろいきいき農園利用者募集  
ざくろいきいき農園組合では、5月～来年3月の同農園の利用者を募集します。場所は柘榴縄手ほか3カ所、約17平方（5坪）の数区画です。利用は1区画7000円（月割有）で、一部区画面積により増減があります。

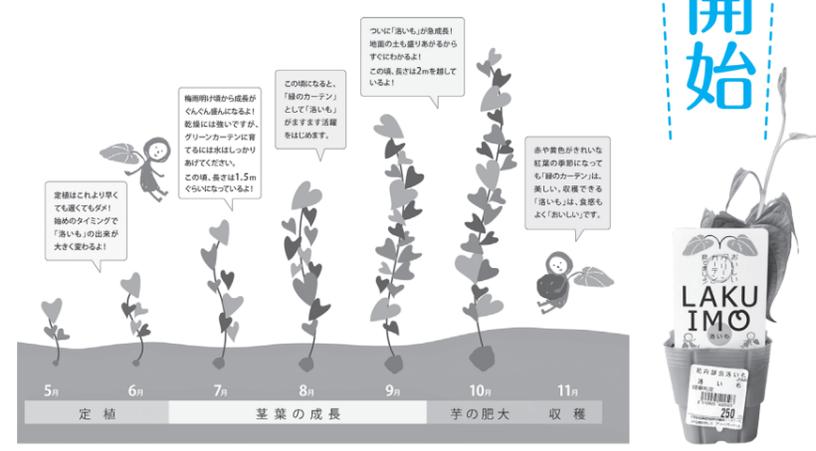
対象は、野菜づくりに興味のある方で、町内在住・在勤の方を優先します。申し込みは、5月31日（金）までに、電話で次のところへ。

問 ざくろいきいき農園 090-596610619（担当：有山）

里山の会、定例活動・青空総会  
「せいか里山の会」の定例保全活動（山菜さがし）が、4月20日(土)午前9時から、里山交流広場（東畑地区）で実施され、終了後、平成31年度総会が開催されます。  
「せいか里山の会」は、毎月第3土曜日【注】に、精華町里山交流広場で里山の有する豊かな自然を保全・再生・利活用に取り組み、住民の方の交流の場や子どもたちが自然と親しむ機会を作っています。このような活動に賛同し、一緒に活動いただける方を募集しています。  
毎月の活動内容は、町ホームページで公開しています（「せいか里山」で検索）。  
【注】8月と天候不良の場合は休み、本年度、10月は第4日曜日、11月は第2土曜日の予定です。  
【問】せいか里山の会事務局（産業振興課内） 095-11903

# 洛いも苗販売開始

町の特産品である「洛いも」苗の販売が5月1日（休・水）から、始まります。  
洛いもは、ヤマノイモの一種で、長芋より水分が少なく、粘りがとても強く、ほのかに甘味があります。夏場はグリーンカーテンとなり、秋になると収穫して食べられるという一石二鳥な作物です。  
販売場所は、JA愛菜館（乾谷地区・072-15459）、JAグリーンマーケット精華（祝園西地区・094-15698）。1苗250円（税込）です。  
【問】JA京都やましろ精華町花き部会 090-303815918（担当：岡田） 090-303515309（担当：草嶋）



## プラスチック製容器包装は洗って分別

環境の森センター・きづがわの本格稼働に併せ、平成30年10月1日(月)にごみ収集区分の一部変更を実施しましたが、水で軽く洗えば汚れを取ることが可能な「プラスチック製容器包装」【注】も水で洗わずにそのまま「燃やすごみ」として排出されているケースが多く見られます。「プラスチック製容器包装」は、町で収集後に資源循環の観点からリサイクルを行っています。そのためには、分別する必要があります。そのため、改めて変更点について周知します。  
①「燃やすごみ」で収集可能な「プラスチック製容器包装」は、水で軽く洗っても汚れが取れないもののみ。  
②45リットルのごみ袋に入る大きさのビニール製品、プラスチック製品、革製品、ゴム製品は「燃やすごみ」（ただし対象にならないものもありますので、詳しくはごみの分別辞典をご覧ください）。水で軽く洗ったきれいな「プラスチック製容器包装」は、リサイクルを行うため、「燃やすごみ」ではなく、毎週1回の「プラスチック製容器包装」の日にまとめてください。  
【注】プラスチック製容器包装とは、商品を入れるため、または包むためのビニールやプラスチックで、右下の識別表示マークが付いています。  
【問】環境推進課資源循環係 095-11925

## 波板は一度に2枚まで

昨年の台風以降、大量に波板が排出された場合、災害に伴う一時的な措置として、収集対応を行ってきました。しかしながら、被害発生後、半年以上経過することから、4月以降は次のとおり、通常の収集対応に戻します。  
波板は、通常、一度に2枚までであれば粗大ごみで収集可能です。  
大量に波板を排出される場合は、粗大ごみでは収集できませんので、ご注意ください。  
【問】環境推進課資源循環係 095-11925

## し尿くみ取り手数料改定

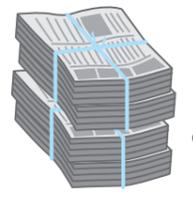
消費税率の改定に併せ、10月1日(火)

## 森林経営管理制度・林地台帳 運用開始

4月から新しく、森林の適切な経営や管理を進めるための「森林経営管理制度」や森林の情報を記載した「林地台帳」の運用が始まります。  
【問】産業振興課農業振興係 095-11903

## 古紙回収団体に補助

町では、ごみ減量に向けた重点取り組みの一つに、資源としてリサイクル性の高い新聞などの古紙の回収をしている団体に対し、活動補助を実施しています。昨年も地域で古紙回収を実施する団体の皆さんにより、約1592トンの古紙が回収され、「燃やすごみ」の減量につながりました。  
回収された古紙類は、それぞれ「新聞」「雑誌」「ダンボール」「コピー用紙」などの原料としてリサイクルされ、資源として循環しています。  
しかし、町内におけるごみ組成調査【注1】の結果、家庭から排出された「燃やすごみ」の約2割が、封筒やチラシといったリサイクル可能な紙であり、まだまだごみを減らし、リサイクルが可能な状況と判明しています。そのため、町ではごみ減量に向けて積極的な古紙回収の利用を呼び掛けています。  
この制度で補助対象となる団体は、地域の自治会や子ども会などの団体で、「新聞」「雑誌」「ダンボール」「紙



## ゴールデンウィークのごみ収集

本年度のゴールデンウィーク期間は、4月27日(土)～5月6日(休・月)の10連休となりますが、ごみ収集については、通常通り(日曜日以外収集)を実施します。  
収集日の午前8時までに、決められたごみを、決められた場所に出してください。  
また、「燃やすごみ」「燃やさないごみ」「プラスチック製容器包装」を出す場合は、しっかりと分別し、透明または半透明の袋に入れてください。  
【問】環境推進課資源循環係 095-11925

## みんなのメダルプロジェクト

町が参加する使用済小型家電から回収した金・銀・銅を利用して、東京オリンピック・パラリンピックで使用するメダルを作成する『都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト』は、3月31日(日)をもって終了しました。最終日までに回収ボックスに投入された使用済小型家電は、メダルの材料として活用させていただきます。  
4月1日(月)以降も、使用済小型家電に含まれる金属などのリサイクルに向け、引き続き回収を実施しますので、ご



## G20大阪サミットに向けたテロ対策

警察では、テロの未然防止のため、不審者(物)対策、安全対策などを推進中です。皆さんのご協力をお願いします。  
【問】木津警察署 072-10110



## シルバー人材センター 自主・自立・共働・共助

精華町シルバー人材センターは、高齢者の多様な社会参加の受け皿としての重要な役割を担い、公益社団法人として高齢者や地域社会の期待に応えられるよう、今後も会員の加入促進、仕事の新たな開拓を追究し、就業拡大に臨みます。会員の入会促進の一環として、4月から新たに夫婦で会員になると、一方の年会費は半額となります。入会初年度の方は、その年度内に就業した月より初めて会費をお支払いいただく方式に変更しています。(ただし、翌年度以降は年会費

### 入会説明会

日時：5月7日(火)午前10時  
対象者：町内在住の60歳以上の方  
【シルバーさるん】  
日時：①4月22日(月)②5月10日(金)午前10時～午後3時

【問】精華町シルバー人材センター 095-11925